

平成27年度大阪府・大阪市合同総合防災訓練

■訓練目的 南海トラフ巨大地震などの大規模地震の発生に備え、救出救護訓練や支援物資輸送訓練等を行い、防災関係機関相互の連携体制の強化を行うとともに避難所開設訓練を行うことにより住民一人ひとりが自助、共助の精神や活動を理解することを目的とし訓練を実施した。

■主催 大阪府、大阪市

■日時 平成27年9月12日(土曜日) 午前9時から午後3時まで

■想定 南海トラフの活動による巨大地震の発生により、大阪市域において震度6弱を観測し、地震の揺れや津波により建物倒壊や水没などの被害が発生。訓練は発災から1日を経過した想定で実施した。

■参加機関(40機関、約1,500名)大阪府、大阪市、陸上自衛隊第36普通科連隊、海上自衛隊阪神基地隊、自衛隊大阪地方協力本部、海上保安監部、関西空港海上保安航空基地、大阪府警察、大阪府内16消防本部(局)、国立大学病院機構大阪医療センター、大阪府立急性期・総合医療センター、大阪市立総合医療センター、多根総合病院、大阪市立大学医学部附属病院、日本赤十字社大阪府支部・大阪赤十字病院、大阪警察病院、堺市立総合医療センター、関西医科大学附属滝井病院、大阪大学医学部附属病院高度救命センター、学校法人ヒラタ学園航空事業本部、学校法人・専門学校大阪医専、一般社団法人大阪府トラック協会、地域活動協議会及び各種構成団体

- 実施項目
- (1)漂流者救出訓練
 - (2)支援物資輸送訓練
 - (3)救出救護訓練
 - (4)避難所開設訓練

■訓練記録

<漂流者救出訓練>



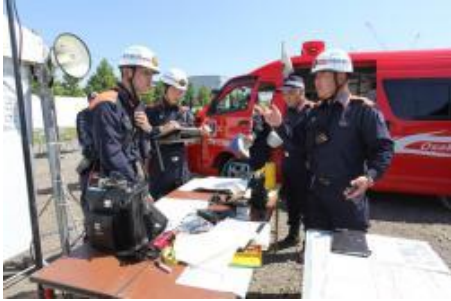
<開会式>



<支援物資輸送訓練>



<救出救護訓練>



<避難所開設訓練>



<閉会式>



作成所属: 政策企画部危機管理室災害対策課 災害対策グループ